

質 問 書

※ この MS-WORD 文書のまま送付をお願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください。)

2020 年 9 月 30 日

マダガスカル国「アンタナナリボ市きれいな街のための廃棄物管理機材改善計画準備調査(QCBS)」
(公示日:2020 年 9 月 9 日/調達管理番号:20a00412)について、質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P24 第 3 章プロポーザル作成に係る留意事項 別紙 プロポーザル評価配点表 3. 業務従事予定者の経験・能力 (3)機材計画2(処分場)	(3)業務従事予定者の経験・能力:機材計画2(処分場) b)対象国又は同類似地域:評価無し c)語学能力:評価無し とありますが、評価配点表ではそれぞれ3点、2点の配点となっております。配点表の間違いであれば、正しい配点をご教示ください。	誤記であり申し訳ありません。プロポーザル評価配点表における「(2)業務従事者の経験・能力: 機材計画1(収集運搬)」と(3)業務従事者の経験・能力: 機材計画2(処分場)」について、下表のとおり訂正します。
2	P10 第 2 章特記仕様書案 2.事業の概要、(3)事業概要、2) 施設	一次集積場の施設とは、3 面張りのコンクリートピットに雨風除けの屋根でしょうか。 また、簡易な分別施設とはどのようなものを考えておりますでしょうか。	一次集積場の施設は、簡素な雨風除けの屋根のみの建屋を想定しています。分別施設では手作業による分別や有価ごみの一時保管を行うことを想定しています。いずれも詳細は現地の状況を確認し決定します。
3	P11 第 2 章特記仕様書案 2.事業の概要、(5)本事業に関連する我が国の主な援助活動	技術協力プロジェクト「アンタナナリボ廃棄物処理管理能力強化事業」について、開始予定時期、期間、活動内容についてご教授頂ければと思います。本無償との連携或いは棲み分けの検討に必要な情報と理解しています。	技術協力プロジェクト「アンタナナリボ廃棄物処理管理能力強化事業」について、現時点の想定は以下の通りです。(変更の可能性があります。) 開始予定時期:2021 年第 1 四半期 期間:約4年間 活動内容:本件無償で調達する機材等を念頭に置いた廃棄物収集・運搬の適正化、最終処分場の運営管理能力の

通番号	当該頁項目	質問	回答
			向上等。
4	P11-12 第2章特記仕様書案 5.実施方針及び留意事項、(5)計画内容の確認プロセス	JICA が開催し日本側関係者が出席する会議とは、どのような会議を想定されていますでしょうか。	設計方針会議、帰国報告会、概略設計方針会議など特記仕様書上に記載している会議のほか、進捗状況の確認や各種方針の決定を行う会議を必要に応じて開催します。
5	P12 第2章特記仕様書案 5.実施方針及び留意事項、(6)廃棄物管理にかかる現況と課題把握、③最終処分場の実態把握	改善工事は、無償側で実施するのでしょうか？マダガスカル側で実施する場合は、改善工事の資機材を無償側で手配することは可能でしょうか。	当面の容量確保を目的として技プロ側で策定する処分場管理計画に基づき、本件無償は処分場の整備に必要な重機類の調達及びそれら重機類の保守点検にかかる指導を主眼とします。処分場の改善工事の内容については、本業務の中で技プロ側の活動方針を踏まえて設定することとします。
6	P13 第2章特記仕様書案 5.実施方針及び留意事項、(6)廃棄物管理にかかる現況と課題把握、③最終処分場の実態把握	無償に先立って、技プロにおいて小規模の処分場改善実施を想定、とありますが、上記の「改善工事」と「技プロの改善実施」、との関係（工事内容、範囲、規模等）は如何でしょうか。	上記5.への回答の通りです。 なお技プロ実施時点の逼迫状況に応じ、緊急措置として短期的な延命策（リース重機を用いた一部区画の整備等）を実施する可能性があります。
7	P13 第2章特記仕様書案 5.実施方針及び留意事項、(13)本体事業実施工程の検討	実施予定の技術協力プロジェクトとの連携及び迅速性、効率性、コスト面などを総合的に勘案して、最適な工程を提案する、とありますが、上述の通番号「2」の質問と同様の理由で、技プロの基礎情報を提供頂ければと思います。	上記3.への回答の通りです。
8	P19 第3章プロポーザル作成に係る留意事項 1.プロポーザルに記載されるべき事項、(2)業務実施方針等、1)業務実	プロポーザルの制限ページ数外で遠隔操作による実施の提案を求めています、この部分の配点は何点になるかご教示頂くことは可能でしょうか？	P24 の別紙「プロポーザル評価配点表」2. 業務の実施方針等の配点に含まれます。

通番号	当該頁項目	質問	回答
	施の基本方針		
9	P20 第3章プロポーザル作成に係る留意事項 2.業務実施上の条件、(1)業務工程	貴機構調達・派遣業務部から ECFA 宛の現地渡航再開時の連絡内容では、基本的に 2021 年 4 月からの現地渡航となっていますが、ここでは第一次現地調査が 2021 年 1 月からになっています。1 月からの現地渡航は可能なのでしょうか。	本案件では 2021 年 1 月の現地渡航を当初計画としつつも、新型コロナによる影響を踏まえて、適切な渡航時期を契約後に協議させていただく想定です。なお、当面の現地渡航が困難な場合は一部業務の国内作業による遠隔実施に振り替えて頂くことも想定しています。
10	P17 第2章特記仕様書案 7.成果品等	準備調査報告書以外の各成果品の提出期限が記載されておりませんが、ご教示頂くことは可能でしょうか？	<p>「第2章6. 調査の内容」内で作成を指示している資料の提出時期については以下の目安で考えています。</p> <p>業務計画書：契約後約1週間後 インセプション・レポート：第1次現地調査2週間前 現地調査結果概要：それぞれの現地調査帰国10日後 準備調査報告書（案）：2021年7月 概略事業費積算内訳書、概要資料：2021年9月 準備調査報告書（製本版）、機材等仕様書、デジタル画像集、免税情報シート：2021年11月上旬</p> <p>なお調査工程は現地渡航の可否にも影響されるため、業務計画の作成時点で協議のうえ決定したいと考えています。</p>
11	P11 第2章特記仕様書案 5.実施方針及び留意事項、(3) 協力対象機材、(10)機材導入の優先順位付け	(10)機材導入の優先順位付けにて、正式な要請の提出支援と記載がありますが、(3) 協力対象機材では、「相手国政府から要請のあった機材を基本」と記載されています。事業規模を知りたいため、相手国政府から提出された要請書案が提出されていたら、情報提供頂	現時点で相手国政府から要請書案は受け取っていません。配布資料「アフリカ廃棄物管理情報収集・確認調査マダガスカル現地調査結果(2019)」に相手国政府の要請について記載されています。

通番号	当該頁項目	質問	回答
		けますでしょうか。	
12	P22 第3章プロポーザル作成に係る留意事項 5. 見積書作成にかかる留意事項 (5)旅費(航空賃)	旅費(航空賃)は定額での計上となりますか。	<p>旅費については、以下のとおり記載を訂正します。</p> <p>旅費(航空賃)について、参考まで、当機構の標準渡航経路(キャリア)を以下のとおり提示します。なお、提示している経路(キャリア)以外を排除するものではありません。<u>現時点では、商用便の運航が少ないため、以下のとおり、旅費(航空賃)は以下の単価にて計上すること。</u></p> <p>東京⇄アンタナナリボ ビジネスクラス：1,150千円 エコノミークラス：600千円</p>
		以上9月18日回答	
13	P10 第2章特記仕様書案 2.事業の概要、(3)事業概要、2)施設	対象施設に簡易な分別施設と最終処分場の計画が含まれています。再委託費にこれらの計画の委託費がありません。備人を雇用して実施するのでしょうか。	一次集積所の分別施設は小規模かつ簡易なものであるため、再委託は不要と認識しています。最終処分場に近接する施設及び最終処分場の改善については、掲載している再委託費(処分場地形・地質・測量)の中で対応いただくことを想定しています。なお、最終処分場については緊急・応急的に必要とされる措置を想定しており、抜本的な改善工事は現時点で予定していません。
14	通番号3の質問回答について P11 第2章特記仕様書案、2.事業の概	技術協力プロジェクトの開始時期が2021年第1四半期となっていますが、2021年1月～3月という理解でよいでしょうか。	現時点では、技術協力プロジェクトの開始時期は2021年度第1四半期(2021年4月～6月)を予定しております。

通番号	当該頁項目	質問	回答
	要、(5)本事業に関連する我が国の主な援助活動		
15	P12 第2章特記仕様書案 5.実施方針及び留意事項、(6)廃棄物管理にかかる現況と課題把握、③最終処分場の実態把握	“処分場の現状に応じ、改善工事の規模や仕様、具体的な方法を検討の上、改善工事図面及び計画を作成する。”この作業には積算及び工事費の算出まで含まれているのでしょうか。	積算及び工事費の算出まで含むものとなります。
16	通番号12の質問回答について	旅費が定額計上に修正となりましたが、別見積もりとして頂くことは可能でしょうか。	旅費は、説明書にて単価を掲載しています。見積りに含めてください。
17	P5 第1章 8. 契約交渉権者の決定方法 (1)評価方式と配点	配点は、技術評価点80点、価格評価点20点でしょうか。	<p>配点については、以下のとおり訂正します。</p> <p><訂正後></p> <p>(1) 評価方式と配点 プロポーザルに対する技術評価点と見積書に対する価格評価点を合算して評価します。技術評価点と価格評価点を合算した総合評価点を100点満点とし、配点を技術評価点90点、価格評価点10点とします。</p> <p>(2) 評価方法</p> <p>3) 総合評価 技術評価点と価格評価点を90：10の割合で合算し、総合評価点とします。総合評価点は、技術評価点分及び価格評価点分をそれぞれ小数点第二位まで計算し、合算します。</p> <p>$(\text{総合評価点}) = (\text{技術評価点}) \times 0.9 + (\text{価格評価点}) \times 0.1$</p>

通番号	当該頁項目	質問	回答
18	P11 第2章 5. 実施方針及び留意事項 (1) 調査手法、調査項目	「本企画競争説明書は、これまでに判明した事実及び現地から入手した情報を基に作成したものである。本業務の目的を達成するために、より効率的かつ効果的と考えられる調査手法及び、本企画競争説明書に記載している事項以外にコンサルタントが必要と判断する調査項目があればその理由とともに提案すること。」とありますが、どの程度までの提案を想定していますか。	以下のとおり訂正します。 <訂正後> 本企画競争説明書は、これまでに判明した事実及び現地から入手した情報を基に作成しているが、本業務の目的を達成するため、効率的かつ効果的と考えられる調査手法を提案すること。

表 プロポーザル評価配点表

評価項目	配点	
1. コンサルタント等の法人としての経験・能力	(10)	
(1) 類似業務の経験	6	
(2) 業務実施上のバックアップ体制等	4	
2. 業務の実施方針等	(30)	
(1) 業務実施の基本方針の的確性	9	
(2) 業務実施の方法の具体性、現実性等	12	
(3) 要員計画等の妥当性	4	
(4) その他（実施設計・施工監理体制）	5	
3. 業務従事予定者の経験・能力	(60)	
(1) 業務主任者の経験・能力／業務管理グループの評価	(30)	
	業務主任者のみ	業務管理グループ
① 業務主任者の経験・能力： 業務主任者／廃棄物管理計画／	(30)	(12)

収集運搬計画		
ア) 類似業務の経験	12	5
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験	5	2
ウ) 語学力	3	1
エ) 業務主任者等としての経験	6	2
オ) その他学位、資格等	4	2
② 副業務主任者の経験・能力： <u>副業務主任者</u>	—	(12)
ア) 類似業務の経験	—	5
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験	—	2
ウ) 語学力	—	1
エ) 業務主任者等としての経験	—	2
オ) その他学位、資格等	—	2
③ 業務管理体制、プレゼンテーション	()	(6)
ア) 業務主任者等によるプレゼンテーション		
イ) 業務管理体制	—	6
(2) 業務従事者の経験・能力： <u>機材計画1 (収集運搬)</u>		(18)
ア) 類似業務の経験		8
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験		3
ウ) 語学力		3
エ) その他学位、資格等		4
(3) 業務従事者の経験・能力： <u>機材計画2 (処分場)</u>		(12)
ア) 類似業務の経験		8
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験		0
ウ) 語学力		0
エ) その他学位、資格等		4

以上